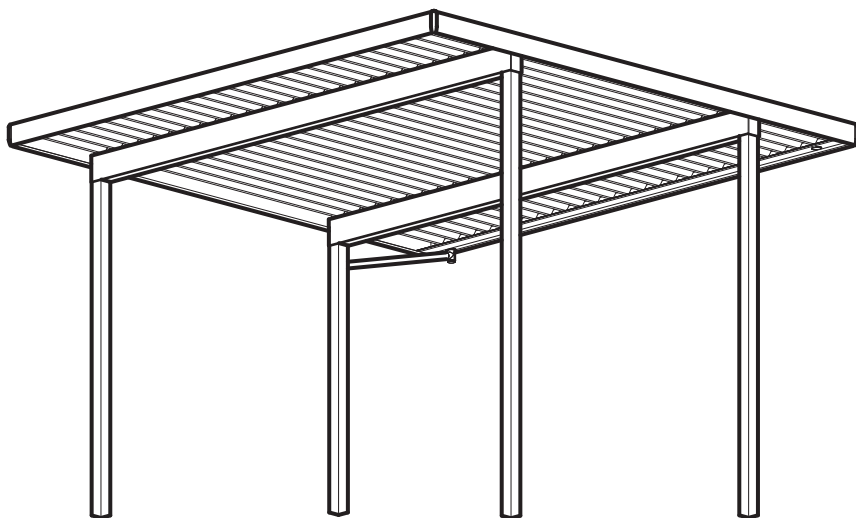


SSポートGⅡ ゆき盛くんⅡ・耐風くんⅡ



本商品を長く安全にご使用いただくために、正しい操作方法・適切なお手入れ方法・使用上の注意点・商品保証などを掲載しています。

説明をよくお読みいただき、お買い上げ日の記載された領収書などと共に大切に保管してください。

お施主様用
建物管理者様用

保存版

販売店・工務店・建築会社の皆様へ

この説明書は施工完了後、お施主様・
建物管理者様へお渡しください。

目次


■安全にお使いいただくために	1
■各部の名称	2
■収納式サポート(オプション)の操作方法	3
■知っていただきたい現象とその対策	4
■保守点検について	6
■雨樋部の清掃方法	6
■お手入れについて	7
■困った時のQ&A	8
■商品保証について	9



ご愛用者の皆様へ

このたびは、本商品をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。
 ございます。


● 安全に関する表示

人身事故や財産上の損害を未然に防止するために守っていただきたい内容を示しています。内容をご理解のうえ、商品をご使用ください。

表示	意味
 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が通院加療の必要な損害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

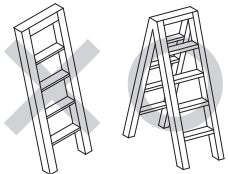
記号	意味
	「必ず行っていただきたいこと」を示します。
	「行ってはいけないこと」を示します。

その他の表示

	「ご使用前に読んでいただきたいこと」を示します。
-----------------------------------------------------------------------------------	--------------------------

注意

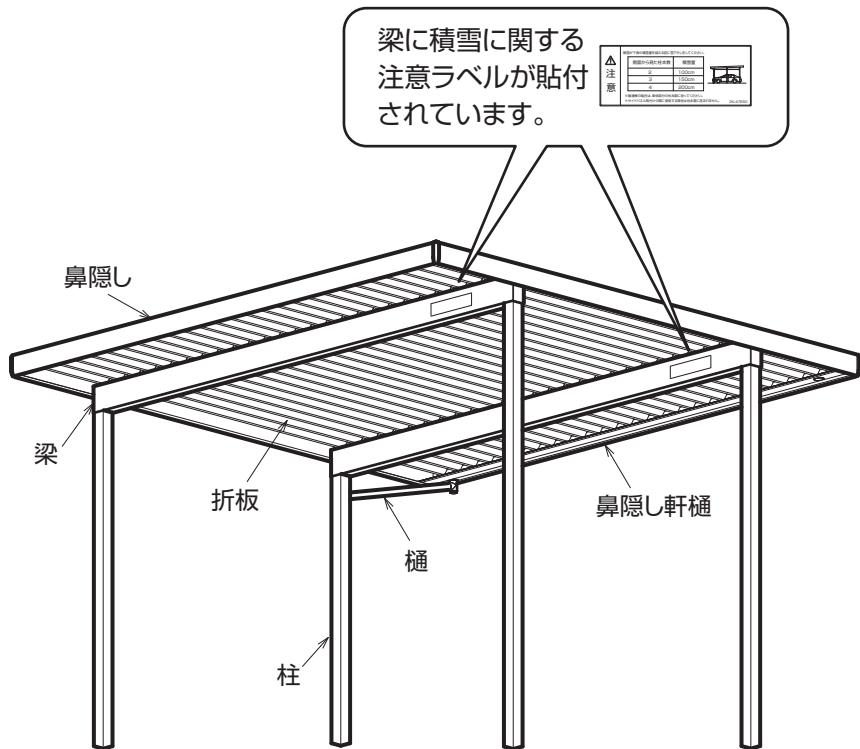
- ❶ 梁に積雪に関する注意ラベルが貼り付けてあります。
 注意ラベルは取らないでください。
- ❷ 梁に貼り付けてある注意ラベルの積雪を超える前に雪おろしをしてください。
 - 側面から見た柱本数により積雪強度が異なります。
 - たて連棟の場合、単体部分の柱本数に従ってください。
 - サイドパネル用の柱は柱本数に含まれません。
- ❸ 雪おろしの際には、はしごを使用しないでください。
 落下事故のおそれがあります。



<雪おろしについて>

雪おろしの目安の積載量であっても商品が破損する場合があります。
 雪の重さは積雪量1cm当たり3kgf/m²で計算していますが、雪の状態により大きく変化します。

■各部の名称



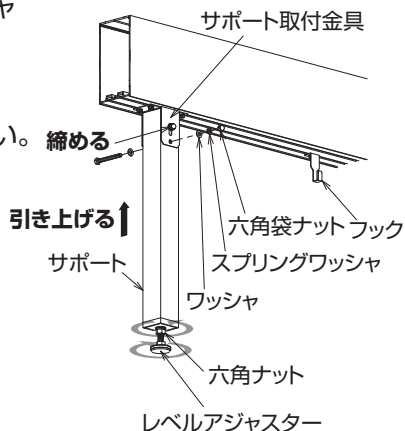
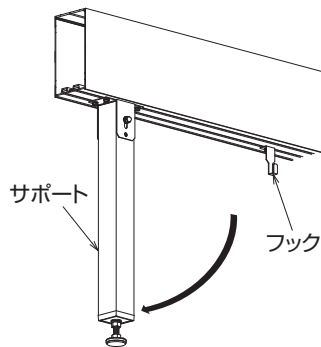
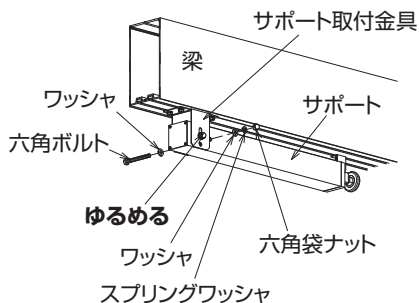
■収納式サポート(オプション)の操作方法



積雪時の梁のたわみを低減したい時にご使用ください。

セット方法

- ① サポート取付金具上側の六角袋ナットをゆるめてください。
- ② サポートに付いている六角袋ナットをはずし、六角ボルト、ワッシャ、スプリングワッシャをはずしてください。
- ③ サポートをフックからはずし、回転させてください。
- ④ サポートを引き上げながら、②ではずした六角ボルト、ワッシャ、スプリングワッシャをサポート取付金具下側に取付け、六角袋ナットで締めてください。
- ⑤ ①でゆるめた六角袋ナットを締めてください。
- ⑥ レベルアジャスターをまわして地面に接地させてください。
- ⑦ 六角ナットを締めてください。



収納方法

セット方法の逆の手順で行ってください。

■知っていただきたい現象とその対策

日常生活の中で「何かおかしいな・・・」と感じる現象が発生することがありますが、商品などの不具合ではなく、商品の特性に関連して発生する場合があります。お住まいの中で発生する可能性のある現象について、商品の特性を踏まえて説明しておりますので、暮らしにお役立てください。

排気ガス接触腐食(給湯器からの排気ガスによる腐食)

表面異常の多くは、ガス給湯器からの排気ガスが原因となっています。排気中に、微量ながら硫黄分が含まれている場合があり、これが空気中や排気中の水分と化学反応を起こして、亜硫酸、硫酸のような腐食性の酸を作ります。これらの酸が、塗膜表面に付着→滞留し、塗膜自体を劣化させたり、塗膜の微細孔などから塗膜-皮下膜界面に侵入し、化学反応を起こすことによって、塗膜の密着を阻害します。

また、排気口の近辺で長期間にわたって繰り返される高温高湿と常温常湿のサイクルは、原因となる酸を濃縮させたり、化学反応を促進させるため、異常の発生を早めます。給湯器および車の排気が直接アルミに当たらないようにご注意ください。

また、直接ではなくても、周辺の通気が悪く、排気が滞留するような場所にアルミを使用した場合でも表面異常が発生する場合があります。

排気口近辺にアルミを使用する場合は、排気ガスが直接当たらないようにしていただくか、こまめにお手入れしていただくとともに周辺の通気を確認した上でご使用をお願いいたします。

風について

風の強さ、吹き方は住宅の立地条件(山の高い場所に建っているなど)により異なります。また、風速とは10分間の平均風速を指し、瞬間風速は0.25秒間の風速を指します。

風の吹き方は絶えず変動し、瞬間的な強い風などで商品が飛ばされる場合があります。完全に防ぐことは出来ませんが、こまめに保守点検をしていただきますよう宜しくお願いいたします。

【参考】

●平均風速 10～15m/秒 やや強い風 不完全な看板が飛ぶ

●平均風速 20～30m/秒 非常に強い風 鋼製シャッターが壊れる

●平均風速 30～ m/秒 猛烈な風 屋根が飛ぶ・木造住宅が全壊

気象庁ホームページ「風の強さと吹き方」より抜粋

折板屋根の結露について

折板屋根に雪が積もると結露が発生することがあります。これは雪により折板が冷やされ、空気中の水蒸気が屋根下面に付着するためです。結露の発生を抑制する目的のペフ(ポリエチレンフォーム)付きの折板でも湿度や立地条件によっては結露が発生することがあります。ペフ付き折板も結露を発生しにくくするものであり、結露が発生しない屋根材ではありますのでご了承ください。

薬剤散布について

外装塗装や薬剤散布を行う場合は、その塗料や薬剤が屋根ふき材や本体に付着しないようにしてください。特に、屋根ふき材に付いた場合は、ひび割れなどの原因となります。もし塗料や薬剤が付いてしまった場合は、なるべく早くふき取ってください。

■保守点検について

長期間、製品をご使用になりますと、いろいろな不具合が発生します。そのまましておきますと、人身事故や家財の損害などの原因になります。そうなる前に、保守点検をお願いします。下記の項目についてお手入れの時に点検してください。

特に、エクステリア商品は、風雨にさらされておりますので、台風や暴風雨後の点検をお願いします。もし、不具合がありましたら、まず当社にご相談ください。また点検の際、雨樋部のゴミや落ち葉などをきれいに清掃しておきましょう。ゴミや落ち葉などが詰まっていますと雨水が雨樋部よりあふれ出ることがあります。

(清掃方法は、雨樋部の清掃方法をご覧ください。)

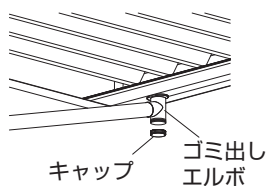
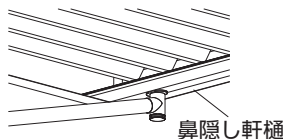
点検項目

- ・商品のねじ部分がはずれたり、ゆるんでいないか。
- ・商品の各部分が腐食・変形・破損していないか。
- ・屋根ふき材が外れていないか。
- ・屋根ふき材が破損していないか。
- ・商品に付いているコーナーキャップがはずれていないか。

■雨樋の清掃方法

台風や暴風雨の後や秋の木枯らしが吹いた後など、鼻隠し軒樋部にゴミや落ち葉などがつまって雨樋をふさいでしまい、思わぬ所から雨水があふれでてくることがあります。下記の方法で清掃を行ってください。

- ① 雨水の通る鼻隠し軒樋部は高所にありますので、脚立か踏み台をご用意ください。
- ② 安全のため手袋をはめ、脚立か踏み台を安定した場所に立ててください。脚立か踏み台を使用する際は、それぞれの取扱説明書の内容をご理解のうえで使用願います。
- ③ 最初に、鼻隠し軒樋部の中の落ち葉などの大きいものを取り除いてください。
- ④ 雨樋への落ち口(ドレン)のゴミも必ず取り除いてください。ここを取り除かないと、水がたまり思わぬところから雨漏りが発生することがあります。
- ⑤ ゴミ出しエルボの下のキャップを回し、キャップをあけて、ゴミを取り出してください。キャップをあける際、水が出る可能性がありますので、十分注意してあげてください。



■お手入れについて

商品を大切に長く使うために、商品の材質に応じた方法で定期的にお手入れすることが大切です。

お手入れしないままにしておきますと、表面に付着した汚れは、しみや腐食の原因となってしまいます。汚れが軽いうちにお手入れしていただくことが商品を長持ちさせる最良の方法です。

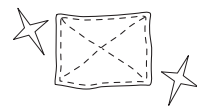
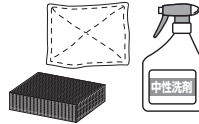
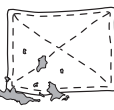
清掃の目安は、少なくとも年に1～2回程度です。特に海岸地帯や交通量の多い道路沿いは、塩分や排気ガスの影響により、しみや腐食が進みやすいのでさらにこまめにお手入れしてください。



金属タワシや毛の硬いカメノコタワシなどは傷つきやすいので、絶対に使用しないでください。シンナー、ベンジン、アセトンなどの溶剤は使用しないでください。また、塩素系薬品(漂白剤、カビ取り剤など)は絶対に使用しないでください。



■アルミ製商品



① 柔らかい布に水を浸し、表面についたホコリ・砂などを洗い落とします。

② 柔らかい布またはスポンジで全体を水拭きをします。
※水拭きで落ちない場合は、中性洗剤を使い軽く洗い流します。

③ 乾いた布で、十分に水分を拭き取ってください。

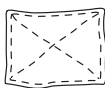
■ポリカーボネート折板



- 有機溶剤を含む、ガラスクリーナーは絶対に使用しないでください。ひび割れが発生するおそれがあります。
- 古くなったポリカーボネート折板は早めに交換してください。強風・積雪・衝撃で破損しやすくなります。

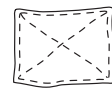
汚れが軽い場合

水拭きか、柔らかい布に水を浸し、軽く拭き取ってください。



汚れがひどい場合

中性洗剤の水溶液を含ませたスポンジ、または柔らかい布で拭き取り、十分に水拭きをしてください。



■困った時のQ&A

現象・兆候	考えられる原因	対処方法
アルミ商品表面などにつぶ状の汚れが浮き出てきた。	商品にゴミなどがついている。	清掃をしてください。 本書P.7をご参照ください。
	ハウスクリーニング時に中性洗剤以外の洗剤により洗浄が行われた、またはその洗剤がついて商品が腐食した。	まず、当社に修理依頼をしてください。 日常のお手入れについては本書P.7を、排気ガスについては本書P.4をご参照ください。
	窓・ドア枠まわりの外壁、土間などに塩分の多い海砂の混入したモルタルが使用されていたため、商品が腐食した。	
	交通量の多い道路沿いのため排気ガスにより商品が腐食した。	
	ガス給湯器の排気ガスにより商品が腐食した。	
	海岸地帯のため、空気中に含まれる塩分がついたりして商品が腐食した。	
	工業地帯のため、大気中に含まれる腐食を誘発する成分がついたりして商品が腐食した。	
寒冷地のため、凍結防止剤や融雪剤に含まれる塩分によって商品が腐食した。		
樋部分から雨水があふれている。	ゴミ、落ち葉などの異物による雨樋のつまり。	清掃をしてください。 樋の清掃方法については、 本書P.6をご参照ください。
屋根ふき材が不透明化している。 ひび割れている。	屋根ふき材の経年劣化。または、有機溶剤を含むガラスクリーナー、殺虫剤の使用、建物の外壁塗装などによる劣化の促進。	当社に修理依頼をしてください。
屋根ふき材が変形している。	積雪時の電線や木枝に付着した氷雪の落下。	
	強風時の飛来物。	
屋根ふき材がばたついている。	屋根ふき材押えの取付け不良、ねじのゆるみ。	
	タイト材の劣化(寿命による硬化、ひび割れ、断裂など)。	
雨漏れしている。	シーリング材の不備や劣化など。	
	地盤の不等沈下などによる、建物と商品接合部のずれ。	
	屋根ふき材取付部、タイト材の経年劣化。	

■商品保証について

本書は、当社の商品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障・損傷などの不具合(以下「不具合」といいます)が発生した場合には、まず商品をお求めの建築会社、工務店、販売店に修理をご依頼ください。

■対象商品

SSポートGⅡ、ゆき盛くんⅡ・耐風くんⅡ

■保証期間

建築会社よりの引き渡し日(注)から起算して2年間(電装部品については1年間)。

ただし、施工を伴わない商品については、お客様がご購入された日から1年間。

(注)商品の引き渡し日とは、新築注文住宅の場合はお客様への住宅引き渡し日とし、新築分譲住宅の場合は建築主様への住宅引き渡し日とします。新築以外の住宅については、商品の施工完了日とします。

■保証内容

取扱説明書、本体ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理いたします。

■免責事項

保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。

- ①当社の手配によらない第三者の加工、組立、施工(基礎工事、取付工事、シーリング工事など)、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合
(例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食。中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色、腐食など)
- ②表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
- ③建築躯体の変形など商品以外に起因する商品の不具合
- ④商品または部品の経年変化(使用に伴う消耗、摩耗など)や経年劣化(樹脂部品の変質、変色など)またはこれらに伴うさび、かびまたはその他の不具合
- ⑤商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食またはその他の不具合
(例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガス、ガス給湯器の排ガスなどが付着して起こる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など)
- ⑥商品または部品の材料特性に伴う現象(例えば、木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど)
- ⑦天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災、津波、噴火など)による不具合またはこれらによって、商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
- ⑧実用化されている技術では予測することが不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合
- ⑨犬、猫、鳥、鼠などの小動物またはつるや根などの植物に起因する不具合・キクイムシなどによる虫害による不具合
- ⑩引き渡し後の操作誤り、調整不備または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
- ⑪お客様自身の組立、取付、修理、改造(必要部品の取外しを含む)に起因する不具合
- ⑫本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- ⑬犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

* 保証期間経過後の修理、交換などは有料といたします。

* 本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、当社にお問い合わせください。

* この商品保証は、日本国内においてのみ適用されるものとして、日本国外に納入される商品については適用しないものとします。

保証書

商品名	
お引渡し日	年 月 日
お客様	
お名前	
ご住所	〒 -
お電話	

保証期間	
対象部品	期 間
本 体	2ケ年
電装部品 木製部品	1ケ年

※ お引渡し日、お客様名、施工店名が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項を記入していただいでください。
また、本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

建築会社、工務店、販売店	
店 名	
住 所	〒 -
電 話	

長期間、商品をご使用になりますと、ネジのゆるみ、ガタつきなどの不具合が発生することがあります。

そのままにしておきますと人身事故や、家財の損害などの原因になります。対処方法が本説明書に掲載されていない不具合が発生した場合は、ご自分で修理せず、まずお取り扱いの建築会社、工務店、販売店、または当社支店・営業所にご相談ください。

■ 修理依頼のご連絡にあたっては、次のことをお知らせください。

- 建築会社、工務店、販売店の名前
- 建築会社、工務店、販売店の住所
- お客様のお電話番号
- 商品名
- 商品記号
- お引渡し日
- 破損箇所や不具合状態